

統計は國運進展の礎

—發刊の辭に代へて—

茨城縣統計協會總裁
茨城縣知事

阿部嘉七

今回本縣統計協會設立せられ新春に當り其の創刊號を發刊するに際し、所懐の一端を述ぶるの機會を得ましたことは、私の寔に欣快とする所であります。

惟ふに現下我國の情勢は、外滿洲事變を契機として聯盟脱退の餘儀無きに到り、更に華府軍縮條約の廢棄等幾多の國際重要問題に遭遇し、内に於ては國を擧げて深刻なる不況に沈淪し加ふるに甚大なる風害と異常なる冷害とは一般産業界に一大打撃を與へ、眞に未曾有の國難に逢着して居ります。

此の難局を打開し、國運の伸張を圖る爲には全國民齊しく非常の覺悟を以て政治に、産業に、經濟に、其他社會各般に亘り、根本的に刷新改善を加ふる必要あるものと信ずるのであります。殊に中小商工業の匡救農山漁村經濟更生計畫の樹立は焦眉の急務であります。

然るに統計は之等諸般の施設計畫に對し基礎的資料を與ふるもので、其の正否は延て施設並事業の成果に至大の影響を生ずるばかりでなく國運の進展、國民の福祉に重大なる關係を有するのであります。

幸にして本縣に於ける統計の現状は、近年大いに之が進歩發展を見、隣縣千葉と共に優良縣に數へらるるに到りしと雖も、元來我が國の統計が最近の發達に係り一般民衆の統計に關する知識甚だ幼稚なるが故に未だ完璧の域に達するを得ず、刷新向上を要する點も多々あることと存せらるるのであります。之が實現には非常なる困難を伴ふべく、當路者として大いに苦慮しつつある問題であります。

此の時に當り官民相圖り、統計協會を設立し統計思想の普及徹底と統計調査の刷新改善を企てんとするは寔に時宜に適したる施設にして、其の裨益する所鮮少なからざるものと信ぜられ御同慶に堪えない所であります。希くは關係者各位本協會の使命の重要なるに鑑み協力一致其の發達に貢獻せられ、充分其の効果を收められんことを祈つて止まない次第であります。



統計協會の使命

茨城縣統計協會會長
茨城縣知事官房主事

乾

武

多年の懸案でありました、本縣統計協會が昨年十月八日創立されました。會則の命する所に依り不肖不敏をも不省初代會長の重責を汚すこととなりました。

就きましては會務も漸く整ひ茲に機關雜誌「茨城統計」を發行するの運びとなり、其の創刊號を發刊するを得るに至りましたことは私の寔に欣びに堪えない所であります。

「統計」に對する國家社會の要望が著しく切實となり、統計事務の刷新改善は我が國に於ける現下の緊要事とされて居ります。殊に刻下の非常時局に際し、是が難局を打開する資料として統計の必要は益々緊切の度を加へつゝあるのでありますから之が調査に従事する者の責任も一層重きを覺ゆると同時に、其の調査をして益々正確にし之を敏速に發表して社會の各方面に提供することは寸時も忽にすべからざるものと存するのであります。

由來統計事務は其の範圍頗る廣汎でありまして、殊に産業統計は國民生活と離るべからざる關係を有するものであります。之が調査の改善統一を期することは仲々容易ならざる問題で到底從來の官公機關のみにては充分の成果を收むること困難と存せらるゝのであります。

此等の點に鑑みまして本統計協會が設立せられ、一面統計調査關係者の素質の向上を圖り、各々其の機能を發揮せしめ、他面一般民衆に對し大いに之が思想の普及をなし充分なる理解をなさしめ兩々相俟て所期の効果を擧げんとするものであります。幸ひにして縣下會員たる各市町村の御賛同を得、且つ多數の御援助を得て會の基礎愈々固く、茲に事業に向つて邁進することとなつたのであります。

冀くば會員諸君、本會の意義目的を理解せられ、其の使命の達成に格段の御援助を切望する次第であります。

尙終りに臨み本誌發刊に際し寄稿を賜りたる各位並に本會に格別なる御援助を賜りたる諸賢に對し、深甚なる謝意を表し併せて將來一層の御指導と御後援とを御願する次第であります。

何ゆゑ調査過大の論議を醸したか

茨城縣統計協會副會長
茨城縣統計課長

川崎末吉

昨年十月八日發會致しました我が統計協會が會員諸氏の御鞭撻と多數後援者の御援助とに依り、其の準備着々整ひ、早くも機關雜誌「茨城統計」を發行することに到りましたことは、寔に御同慶に堪えない次第であります。

統計は各般の施設計畫並に學術研究の必須資料として、重大なる使命を有するものでありますから、調査する者も、調査せらるゝ者も、常に其の心懸を以て調査をして正確完全のものたらしむるに努力することが最も緊要の事

であると思ふのであります。

然し乍ら實際の現況を見ますと、國勢調査以外には、其の調査方法、調査機關等も殆んど一般に理解せられず爲に誤解を招ぐ事あるは甚だ遺憾に存する次第であります。

一例を申し上げますれば、昭和九年に於ける米第一回豫想收穫高であります。豫て新聞紙上等に依り御承知の通り、調査過大の論議をさへ生じました。

米第一回豫想收穫高は九月二十日現在で米の作柄を見て其の年の收穫高を豫想するのであります。昨年の調査當時に於きましては、冷氣の爲相當の不安ありしと雖も、果して幾何の被害あるやは見込立たず、農家に於ても、決して夫れ程悲觀しては居らなかつたのであります。

それでありますから二百八萬七千二百石の收穫を豫想せられたので、是が調査は現に實際に農業を經營して相當に自信と經驗を有する縣下約三千九百人の調査員より纏めたものであります。決して無經驗の者が机の上で作つた調査では無いのであります。

勿論其の中には、其の當時迄に冷害をはつきり認むることが出来まして、相當の減收を見越して報告したる所もあり、又前年異常なる旱害を受けたる爲本年の收穫が増收を示した地方も有つたのであります。

然し其の後の天候依然として恢復せず、調査の翌日には大暴風をも生じ、是等の被害も著しき爲遂に悲觀説が有力となりまして調査過大等の論議を惹起したのであります。若し九月二十日以後の天候米作に申分なく且其後の大暴風無かりしものとしたならば或は是等の論議も生ぜざりしものと思はるのであります。

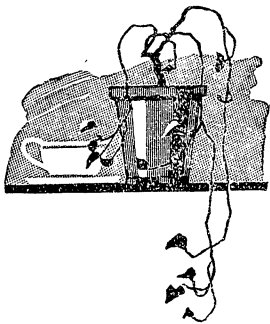
何日現在と日を定めて調査するものは、其の調査當日を基準として寫實的のもので、決して其の後の状況に支配せらるゝものでは無いのであります。

要するに縣民各位が、調査方法並調査の機關等を充分理解したらんには斯の如き問題は生ぜざりしものと思はるゝのであります。此の一点のみにても本協會の設立は實に意義あるものと存せらるゝのであります。今後本誌を利用致しまして統計思想の普及に努め、且つ統計關係者の連絡統一と其の素質の向上を圖り、縣を擧げて協心戮力以て統計の眞價を發揚致したく存じますから何卒絶大なる御援助を賜りたく切望致す次第であります。

大量觀察の結果として生じた數字を統計といふ。大量觀察とは、或る時、或る場所における一定の集團的現象を、谷々その組成分子の單位單位に全部にわたつて觀察し計量する事で、その結果として出来上つた數字が統計である。随つて統計は、我々のいはゆる見積とか一束的の推定と違つて、單位單位の實地觀察の結果綜合的に出来るのが正確な意味においての統計である。例へば一族といふ單位に就て觀察を行ひ（普通は一定の書入式用紙を用ひる）これを全國に及ぼしたものが社會局の人口統計である。

斯様に人口、經濟、道德、教育、政治は勿論、天文氣象その他各方面に互つて大量觀察法を行ひ、その結果人口統計經濟統計その他各種の統計が出来る。

今日自然的現象及び社會的現象に關する統計は科學研究の基礎をなし、又政策樹立の指針となつて多大の貢獻をなしてゐる。（經濟學博士阿部賢一）



創刊を祝うて

—寄せられた玉稿—

統計思想の普及と利用の觀念

内閣統計局長 長谷川 越夫

茨城縣統計協會が此度本誌の創刊號を刊行せらるゝ運に至つた事は、寔に慶賀に堪へない所である。而して、本誌の重要な任務の一は、統計思想の普及を圖ることに在るものと考へるので、是に就いて所信の一端を述べて祝辭に代へ度いと思ふ。

各級の行政施設が其の所期の目的を達成する爲には、固より國民の協力を必要とするものではあるが、統計調査に就いては特に其の感を深くするものである。何となれば、統計調査は其の基礎資料を國民の箇々の申告或は多數の調査員の觀察に求むるものであつて、調査結果の正確なると否とは、一に此等のものゝ内容如何に繋るからである。従て、一般國民の統計に對する理解を促進し、調査員の統計に關する知識を啓發することは、調査結果の正確を期する爲の根本を爲すものと謂ふても過言ではない。統計思想普及の必要な所以は先づ第一に此の點に在る。

更に、統計が國家並に地方各級政策施設の基礎たるべきものであることは、茲に述ぶる迄もない所であるが、統計の目的は是を以て盡くるものではなく、或は民間各種事業經營の基礎として、或は一家經濟の指針として、極めて重要な資料を提供するものである。然るに現在に於ては、統計材料の申告又は蒐集に眞摯なる國民も、其の結果如何に注目し、之を利用せんとする觀念に缺くる所が多い様に思はれる。斯の如き事は、統計の任務の一半を失ひ、其の價値を減殺するものであつて、寔に遺憾に堪へない所である。統計思想の普及は、第二段として、此の國民に於ける統計利用の觀念の向上に及ぶべきものであると信ずる。

併し乍ら、統計思想の普及は、決して一朝一夕を以て爲し得べきものではなく、不斷の倦まざる努力に依つてのみ始めて成果を擧げ得るものである。此の意味に於て、統計協會が雜誌を定期的に發行するが如き事は、最も適切なる方途と謂ふべきである。本誌が今後愈々健全なる發達を遂げ、常に如上の統計思想の普及に努力せられん事を切望する次第である。

祝辭

資源局長
久川保修吉

國家諸般の政策を研究するに當り社會各級の事象に對する精確なる科學的認識を其の基調とするは近代一般行政の一特徴にして之が方法としての統計的考察は漸次緊切の度を加へつゝあり、就中資源の統制運用準備施設を講ずるに於て其の必要痛切なるものあり。

然るに輓近社會經濟に關する諸般の事象は、益々複雑多岐を極むるのみならず、其の相互の關聯に於て極めて微妙なるものあり、仍て精確なる統計資料を獲るに於て學問上又技術上研鑽を要するの餘地大なるものあるは謂ふを俟たず。

茨城縣統計協會茲に見る所あり、今回新に機關雜誌を發刊し統計事務の刷新を圖ると共に一般社會の統計に對する認識を進めんとす、洵に邦家の爲慶賀に堪へず。一言以て祝辭と爲す。

創刊を祝す

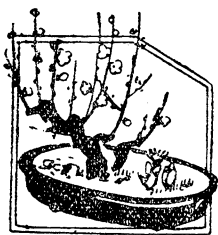
農林大臣官房統計課長 本 多 佐 七

茨城縣統計協會が今回機關雜誌を發行せらるゝに至つたことは、早くも其の事業の一端が明白な形をとつて現はれたものとして、誠に慶賀に堪えない所である。

今日國家が産業に關する各般の施設を行ふにも、又國民が産業の情勢を窺ふにも唯漠然たる判断を以てすることは不可能となつてゐる。夫ほど凡ての社會關係が複雑交錯を極めて居るのである。従つて調査といふものが盛んに行はれる。是は現實の狀態並其の推移の狀態を能ふ限り明確に知らうとする欲求に外ならない。而して是等を明らかにして始めて適切なる政策、施設計畫の樹立が可能となり、又國勢を斷することが可能となるのである。統計は要するに此の要求に答ふる方法である。

既に統計が斯の如き使命を擔ふものとすれば、それは飽迄も正確に事實を傳ふるものでなくてはならぬ。それは調査の計畫、方法が綿密妥當でなければならぬのは勿論であるが、それと同時に調査せらるゝ者及調査員に、統計に對する明確な認識と訓練無くしては満足な結果は得られない。今や農山漁村に關する各種の調査が要求せらるゝ時、統計思想の普及發達は何よりも急務と申さねばならぬ。

本協會が機關雜誌を發行して不斷に統計思想の普及發達を圖ると共に、其の知識の向上に努力せらるゝは、寔に有意義と謂はねばならぬ。其の創刊を祝し將來の發展を祈る所以である。



喜びの新春を迎へて

商工大臣官房統計課長 岸 信 介

我が國産業統計がどうやら近世的な形を採つたのは明治十六年農商務通信規則の制定以來のことであつて爾來今日迄約五十年の間常に極めて堅實なる進歩の一途を辿り以て現在見るが如き複雑且精細な統計を成すに至つた。之は一は我國經濟の異常なる發達と其の國際的地位の向上とに基くことは勿論であるが、同時に又多年産業統計の發達の爲に人知れぬ苦心と努力とを續けられた幾多統計職員の不滅の功績も亦吾人の決して忘れてはならないところである。

斯の様に我國産業統計の過去半世紀間の發達は實に偉大なものであると謂ひ得るが、而も現在尙多くの不備缺陷を藏することは否めない。例へば工業に關する統計は随分整つて來たのであるが、而も職工數五人未滿の工場に關してはある種限られた業種以外に付ては殆んど何事も知られて居ない。工業資本の活動狀況に就ても亦然りである。商業に關する統計に至つては誠に僅少である。當に統計自体のみならず、更に調査機關も決して完全とは謂ひ難く、調査方法にも尙改むべき點が少くない。其の他にも種々不備の點が數へあけられるであらう。

統計に對する一般の理解に就て見てもまだ徹底したとは言へない。成る程産業統計草創の際から見れば一般の理解は著しく進んで來た。けれども統計の構成が複雑精密となり、其の利用範圍が著しく擴大した今日に於ても尙申

告を拒む者や眞實の申告を欲しない者は決して少しとしない。地方統計職員の勞苦が之を物語つて餘りある。

然るに最近に於て産業統計の重要性は益々加へられつゝある。即ち最近の如く國の内外に亘り凡ゆる産業部門に統制とか協定とかが盛に行はれる時代に當つて、其統制や協定の基礎を成すものは何であるか謂ふ迄もなく産業統計である。然るに之等の統計が現存の産業界の實相を誤り表現せんか、之に基礎を置く各種の政策施設の効果は誠に期待し難いものとなる。産業統計は此の意味に於て一層其の重要性を加へたのである。

のみならず、現在産業統計は重大なる轉機に直面して居ると謂ひ得る。即ち産業界のテムボが加速度を以て轉移しつゝあることも其の一つであるが、更に世界經濟が従前とは異つた方向に動きつゝあることを看過してはならない。我國産業界に直接間接重大なる影響を與へる是等世界經濟の動きに對して、産業の實相を如實に反映すべき産業統計が全く無關心であり得るだらうか。

従來はいざ知らず、少くとも今日以後の産業統計は經濟界の動きに對して鋭敏でなければならない。従つて統計職員は單に統計學の理論と統計の實務とに通曉するだけでは足りない。眼を常に世界經濟の動きに注ぎ、其の管掌する統計をして常に經濟界の動きに遅れしめざる様不斷の注意を怠つてはならないのである。茲に産業統計職員の一つの重大な任務が存する次第であり、今や産業統計及産業統計職員は非常に重要な立場に立つてゐる。恰も此の大切な時機に際して當茨城縣に統計協會が設立せられ、更に機關雜誌をも發行せられることとなつたのは、單に統計界の爲のみならず、廣く經濟界全般の爲に最も慶すべきことである。將來に於ける我國産業統計の整備充實と其發達は統計協會の活動に俟つこと至大なるものがあり、又其の活動の成否は其の機關雜誌の運用と活躍如何に繫るところ多大と考へる。茲に茨城縣統計協會の設立を祝ひ且茲に至る迄の關係者諸賢の御盡力を厚く謝すると共に、協會並に其の機關雜誌の將來の活躍と其の大成とを祈る。

寔に慶賀に堪へず

東京統計協會長 男爵 阪谷 芳郎

現下我國内外の事象は複雑多岐ならんとし諸問題解決の基礎資料として統計は愈々其の重要度を増すに至れり。之れ輓近統計の整備改善の要望せらるゝ聲高き所以なり。而して統計の整備改善の方策は多々あるも統計關係者相倚り相結びて團体的活動を爲すは其の基礎的方策として最も有意義なるものと認めらる。之に依り統計の實務に携はる者は互に連絡協調し常に統計知識に關する相互の修養を期し得ると共に他方廣く一般大衆にも統計知識の普及を圖る上に利便少なからざるものと信ず。叙上の意味に於て茨城縣に於ても曩に統計協會を設立し、今や其の機關誌を刊行せらるゝに至りたるは寔に意義あるものと稱すべく斯界の爲慶賀に堪へざる次第なり。

余は本誌の刊行に當り本協會設立の趣旨達成の爲益々其の健全なる發達を遂げられんことを祈る。

.....★.....

.....★.....